

NEWSLETTER

NEWS

阿南駅周辺 まちづくりワークショップ

開催日：令和5年4月15日（土）

会場：阿南市役所内会議室

テーマ：「居心地の良い暮らしのシーンの実現に向けた
コンテンツ・コンセプトを考える」

阿南市では、阿南駅周辺地区において、公共用地への図書館機能の整備及び公共用地活用を核とした公民連携によるまちづくりの検討を進めています。これまでに、まちづくりのたたき台として「阿南駅周辺まちづくりビジョン」を策定し、現在は、新図書館の整備箇所、公共用地への導入機能、まちづくりの方向性を検討しています。



第1回ワークショップでは居住者・利用者目線で「居心地の良い暮らしのシーン」を検討し、シーンを実現するために、どのようなコンテンツが必要かを検討していただきました。

今回の第2回ワークショップでは15名の方にご参加いただき、居心地の良い暮らしのシーンの実現に必要なコンテンツ（ヒト+モノ+コト）、まちづくりのコンセプトを考えていただきました。

「当日のプログラム」

| | |
|---------------------|-------------|
| ✓開会あいさつ | 13：30～13：35 |
| ✓ワークショップの目的・全体プログラム | |
| ・進め方についての説明 | 13：35～14：10 |
| ✓グループワーク | 14：10～15：30 |
| ✓各グループ発表・意見交換 | 15：30～15：50 |
| ✓まとめ | 15：50～15：58 |
| ✓閉会のあいさつ | 15：58～16：00 |



第1回テーマ

「居心地の良い暮らしのシーンを考える」

〈居心地の良い暮らしのシーン〉

- ・〈回遊できる〉人・生物のつながり(生物多様性)
- ・誰でも立ち寄れる場、スタバではなく「アナバ(阿南バ)」
- ・誰かが奏でるストリートピアノに立ち止まる。
- ・おさんぽ街道富岡 etc.

シーンの実現を検討

第2回テーマ

「居心地の良い暮らしのシーンの実現に向けた
コンテンツ・コンセプトを考える」

シーンの実現にむけたコンテンツ
(ヒト+モノ+コト) を考える

コンテンツの検討

ヒト

プレイヤー
(利用者・担い手)

モノ

施設・空間

コト

施策・仕組み

まちづくりのコンセプトを考える

ワークショップの結果

1 必要なモノ(都市機能、空間、整備)・コト(事業、施策、取り組み)を考える

A班

まち全体 1日いても飽きない牛岐城美観地区 → **美感地区** (美しく感動する地区)

シーン

〈回遊できる〉
人・生物のつながり
(生物多様性)

街並みを
歴史・アートなものに

必要なモノ

ウォークブル道路 駐車場
夜も歩いて楽しめる

市のスピリットを象徴するもの
日常生活で感じられる街並みやあり方

美術館 お土産屋 ストリートピアノ
etc.

必要なコト

牛岐城の
関連商品を
生み出す
取組

公共用地

シーン

〔図書館〕中学生が
図書館で勉強できる

緑と水の
美しい公園で
くつろげる

必要なモノ

廻廊で「知」の冒険へ
コンテンツがつながる図書館の分類
思いが想起される

東西の街をつなげる商業施設

ランニングコースのある公園 緑地公園
自然と接点を作るためのこどもの遊び場
イベントスペース etc.

必要なコト

賑わいを
もたらすような
取組

商店街

シーン

オシャレな店で買い物が楽しめる

子供や大人がいつでも広場で趣味を楽しめる
科学の子、阿南っ子が交流、活動できる
中学生が友達と楽しく集える

駅前～牛岐城趾～川辺まで眺望が得られる
まちなかを歩いて過ごせる
みてきて知る阿南史

必要なモノ

道路⇄店の行き来
商業施設の
交流の「汽水域」
(※汽水域：混合する部分)

道路に植栽を
(並木道へ)

必要なコト

賑わいを
もたらすような
取組

商業
施設

道路

2 必要なモノを整備するうえで大事にしたいことを考える

前項で意見として挙げられた施設を取り上げ、整備する上で大事だと思う要素について施設ごとに3票程ずつ投票していただきました。

【単位：票】

| 大事にしたいこと 施設 | 環境 デザイン | 機能 設備 | 立地 | 交流 出会い | 多様性 | 運営 |
|----------------|------------|----------|----|-----------|-----|----|
| 図書館 | 3 | 1 | 2 | 1 | 2 | - |
| 店 | 2 | 3 | 2 | - | 2 | - |
| 公園 | 2 | 1 | 3 | 1 | 1 | - |
| こどもの 遊び場 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | - |

ワークショップの結果

1 必要なモノ(都市機能、空間、整備)・コト(事業、施策、取り組み)を考える

B班

公共用地

シーン

図書館で読書をし、宿泊もできゆっくり休める

図書館を含めた様々な文化を学べる(「阿南の文化の森!」)

長い間居れる場所

必要なモノ

非日常系の図書館(泊まれる、温泉付き)

阿南の特産品(竹の図書館) etc.

そのために必要なアクセス交通手段

必要なコト

バス
各地域をつないだり、自転車も乗せられる

シェアサイクル、三輪車、バイク etc.

駅前空間

シーン

誰でもふらっと立ち寄れる自家系の日替わりなどのカフェで過ごすスタバがダメなら阿南バ「アナバ」

必要なモノ

日替わりのコーヒー店

車を待てる気軽に入れるカフェ

高校生限定のカフェ etc.

必要なコト

一番街を一体的な場所にする
歩きたくなる工夫・足跡
何歩でも歩ける表示
子どもが自由に歩き回れる場所・道 etc.

話を聞いてもらえる場所(ソーシャルワーカー)

商店街

シーン

車が通らない歩行者天国で、食べ歩きや子どもが走りまわれる(オープンカフェなど様々なお店がある)

必要なモノ

チャレンジカフェ

オープンカフェ

静かな自習室

子育て支援スペース

必要なコト

月一マルシェ
ハロウィンパレード
色々な乗り物に乗って移動 etc.

2 必要なモノを整備するうえで大事にしたいことを考える

前項で意見として挙げられた施設を取り上げ、整備する上で大事だと思う要素について施設ごとに3票程ずつ投票していただきました。

【単位：票】

| 施設 | 大事にしたいこと 環境デザイン | 機能設備 | 立地 | 交流 出会い | 多様性 | 運営 |
|---------|--------------------|------|----|-----------|-----|----|
| 図書館 | 4 | 2 | 4 | 1 | 2 | 2 |
| カフェ | 4 | 1 | 2 | 2 | 1 | 3 |
| 公園 | 3 | - | 1 | 1 | 3 | - |
| 子育て支援施設 | 2 | 5 | 1 | 3 | - | 4 |

ワークショップの結果

1 必要なモノ(都市機能、空間、整備)・コト(事業、施策、取り組み)を考える

C班

シーン

必要なモノ

必要なコト

公共用地

図書館を利用し、食事をして、映画を観る一日

赤ちゃんや誰もがいつでも体を動かせる、楽しめる

駅前空間

駅近のきれいな図書館で勉強する私の放課後

緑があふれている駅前

駅近にカラオケ、映画館、ショッピングができる所がほしい!

商店街・まちなか

誰かがストリートピアノを弾いている

放課後や休みの日にオシャレで映えるカフェや施設で楽しく過ごす私

交流の場(市役所など)

スポーツや文化(華道、茶道)等に長けた人に会え、その人の作品にふれ、体験談を聞く

固有の機能のある施設・空間

図書館: ジャナル別に読むスペースを分けて興味と同じ方向の人を集めて話を盛り上げたい

オープンなカフェテリア

使い方自由のスペース

緑地広場、広大な広場

芝生広場を持つ図書館

貸しスタジオ(照明、Wi-Fi付き、コンセント)

情報発信したい人が広報できるスペース

ひとりでも居心地の良い場所

自習スペース、学校、習い事

個室の学習スペース(パソコン利用OK)

隙間時間の居場所

行き届いたサービス・装置・設え

クッション性のある床、はだしで入る広いスペース

保護者用のいす

郷土料理が食べられる

調律のとれたピアノ

施設整備事業

図書館・広場...

たてヨコ連携事業

スーパーバイザーが必要!!

みんなで使おう事業

自習室を宣伝

世界に発信事業

ストリートピアノ/YouTuberと会える日がほしい

逸材発掘・交流事業

地元の作家とつなぐ

*話し合いの内容を汲んで仮の事業名を事務局が加えました。

2 必要なモノを整備するうえで大事にしたいことを考える

【単位:票】

前項で意見として挙げられた施設を取り上げ、整備する上で大事だと思う要素について施設ごとに3票程ずつ投票していただきました。

| 大事にしたいこと 施設 | 環境 デザイン | 機能 設備 | 立地 | 交流 出会い | 多様性 | 運営 |
|----------------|------------|----------|----|-----------|-----|----|
| 図書館 | 5 | 4 | 1 | 3 | 3 | 2 |
| 交流の場施設 | 3 | 4 | 3 | 2 | 4 | 2 |
| 広い場所 | 3 | 6 | 3 | 3 | 2 | - |
| カフェ・食 | 3 | 5 | 4 | - | 3 | 2 |

ワークショップの結果

1 必要なモノ(都市機能、空間、整備)・コト(事業、施策、取り組み)を考える。

D班

公共用地

シーン

図書館で、幅広い世代が、緑・自然を感じながら、それぞれのしたいコトをして居心地良く過ごす

必要なモノ

複合型図書館

カフェ施設

フリースペース

子どもと遊べるスペース

音楽が流れている芝生広場

時間によって
変化する

必要なコト

レンタルスペース
チャレンジの場の提供

PC教室
若い世代が高齢者に教える

駅前空間

シーン

学生団体やボランティア団体が、起業のキッカケづくりとなる拠点にて、新事業に挑戦する

学生が、駅前の商店街にて、セレクトショップや古着屋を見てまわる

必要なモノ

空き店舗を活用した
チャレンジショップ

商業施設
(徳島県に無いような)

学生のプレイヤー
を集める

必要なコト

SNS公式アカウントでPR

土日限定のセレクトショップ
授業に取り入れる
学生がシャッターをデザイン、アートな街を実現

商店街・まちなか

シーン

阿南市に訪れた人が、車を駐車し、商店街にて、歩いて買い物をする
(おさんぽ街道富岡)

必要なモノ

コミュニティガーデン



必要なコト

スタンプラリー
福引き

お散歩
ウォーカブルなまち

2 必要なモノを整備するうえで大事にしたいことを考える。

【単位：票】

前項で意見として挙げられた施設を取り上げ、整備する上で大事だと思う要素について施設ごとに3票程ずつ投票していただきました。

| 施設 | 大事にしたいこと | 環境デザイン | 機能設備 | 立地 | 交流出会い | 多様性 | 運営 |
|--------------------|----------|--------|------|----|-------|-----|----|
| 複合型図書館 | | 2 | - | 2 | - | 3 | 2 |
| 学生がプレイヤーのチャレンジショップ | | - | - | 3 | 2 | - | 4 |
| コミュニティガーデン | | 1 | - | - | 2 | - | 1 |

3 取組の各主体ができることはなにかを考える まちづくりのコンセプトを考えよう

A班

〈まちづくりのコンセプト〉

今ある昭和の雰囲気を残す

美感をつくる

昭和のエモいまちづくり

〈取組の各主体ができることはなにかを考える〉

必要なモノ

牛岐城・美感地区
美術館 店（スイーツ・お土産）
オープンカフェ ウォークアブルな回遊道路

必要なコト

ストリートピアノ

商店街・団体が
できること

シャッターの閉まったお店を開放 ピアノの先生が演奏するイベント
たまに有名な方を呼ぶ 市民の生活の中で表現する

大学生・高校生が
できること

空き家を撮影したら活用案を提案するソフトを開発中

行政が
できること

シャッターの閉まった店舗を借りて開放する
公共空間を貸し出す 牛岐城公園にピアノを置く

民間事業者が
できること

所有者が安く貸し出して活用を促す

自治会・地元住民が
できること

歴史を語る証人となる→学びなおす
デザイン（色など）を統一 植木鉢を置く

連携

連携

必要なモノ

〈川辺〉親水空間
〈公園〉ランニング・イベント

商店街・団体が
できること

SUPの競技イベントでつなげる

自治会・地元住民が
できること

イベントへの参加

行政が
できること

公園の整備でつなげる

連携

3 取組の各主体ができることはなにかを考える まちづくりのコンセプトを考えよう

B班

〈まちづくりのコンセプト〉

あなたの

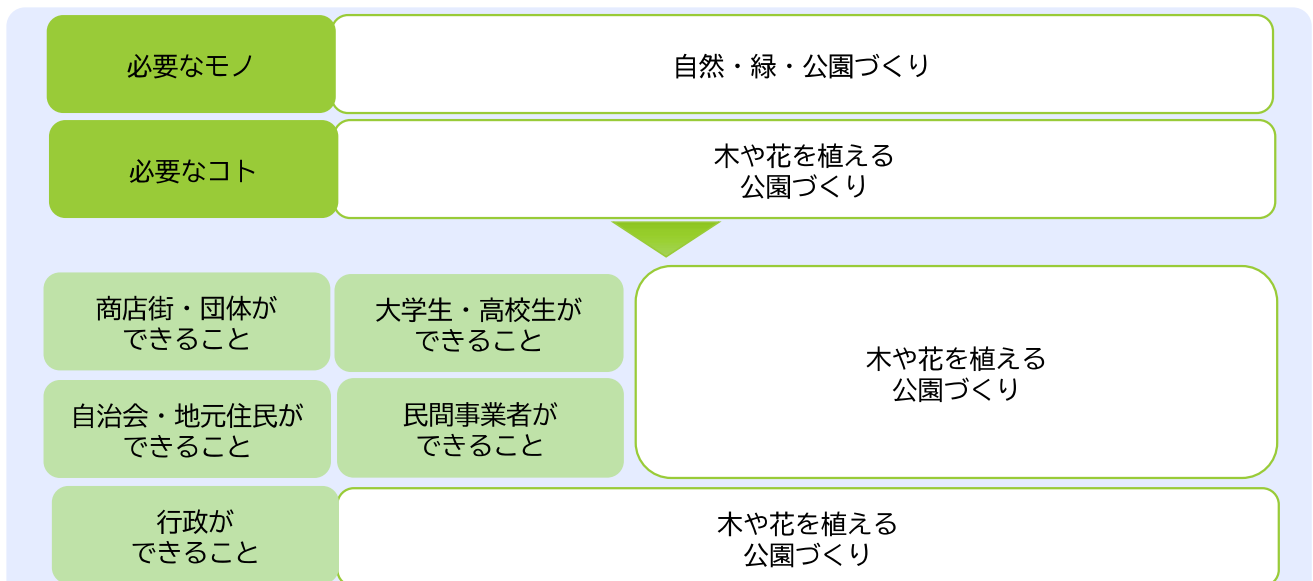
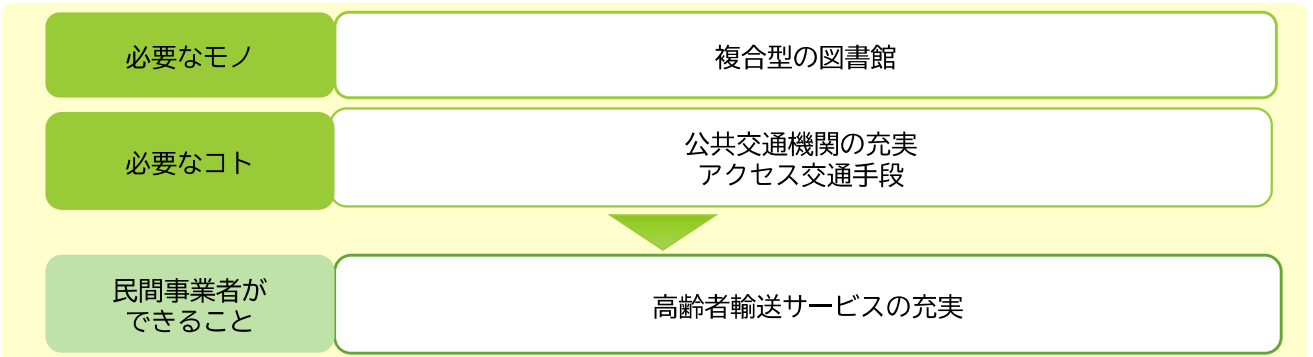
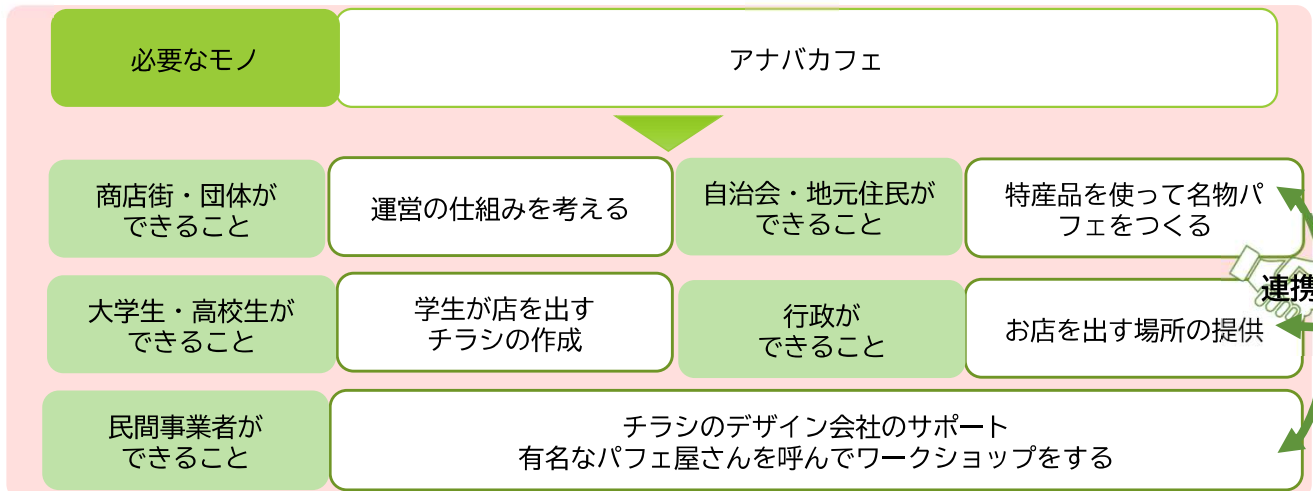
なごむ

ばしょ



ア・ナ・バ

〈取組の各主体ができることはなにかを考える〉



3 取組の各主体ができることはなにかを考える まちづくりのコンセプトを考えよう

C班

〈まちづくりのコンセプト〉

共感を皆で実現するまち

自分の居場所と多様なつながり、誰からでも学べ、住民行政のハードルが低く、新しい自分と出会えるまち

〈取組の各主体ができることはなにかを考える〉

必要なモノ

皆が行きたい図書館

必要なモノ・コト

場（機会）、プレイヤー、スーパーバイザー

大学生・高校生が
できること

イベントの発案、学園祭を地域で行う

商店街・団体が
できること

場所提供、保護活動団体と専門家協力

行政が
できること

場所を貸す

民間事業者が
できること

情報発信、企業のスキルや技術を提供、資金調達

自治会・地元住民が
できること

運営、ボランティア団体の育成

連携

必要なモノ

共感を呼ぶアイデア たとえば、ストリートピアノ

必要なモノ・コト

みんなで考えること、実現に向けて皆が協力すること

大学生・高校
生

商店街・団体

行政

民間事業者

自治会・地元
住民

3 取組の各主体ができることはなにかを考える まちづくりのコンセプトを考えよう

D班

〈まちづくりのコンセプト〉

学び 実践 できる街

複合型図書館やチャレンジショップを中心に、多様な立場の方が協力し、特に学生が活躍できる

必要なモノ

複合型図書館

必要なコト

時間によって変化するカフェ・フリースペース
起業の勉強会

商店街・団体が
できること

図書館のカフェスペースへの出店

大学生・高校生が
できること

PC教室の実施 SNSの発信

行政が
できること

場所の提供 広報活動

民間事業者が
できること

利用者を限らない居場所づくり
例、困りごとを相談できる場所

自治会・地元住民が
できること

サークル活動による利用促進

連携

必要なモノ

チャレンジショップ セレクトショップ
コミュニティガーデン

必要なコト

空き店舗の活用 シャッターをデザイン
SNSの発信

商店街・団体が
できること

空き店舗・場所の提供 イベントの開催

大学生・高校生が
できること

学生がプレイヤーとして参加 セレクトショップの出店
SNSの発信 NPO法人「●●マーケット」の運営

行政が
できること

エリア整備 取組のサポート プレミアム商品券の配布

民間事業者が
できること

原資の提供 一般の方のチャレンジショップへの参加
会社などは社内では何かやりたいことを募集する

自治会・地元住民が
できること

阿南市出身の絵本作家によるアート活動
アンケートによって地域住民の声を集める

連携

連携

4 図書館に併設してあればいいと思う複合機能

最後に図書館に併設してあればいいと思う複合機能を、1人3票ずつ投票していただいたきました。

「カフェなどの休憩スペース」が11票と最も多く、「緑を感じる緑地広場」7票、「託児所などの子供を預ける場」が6票の結果となりました。

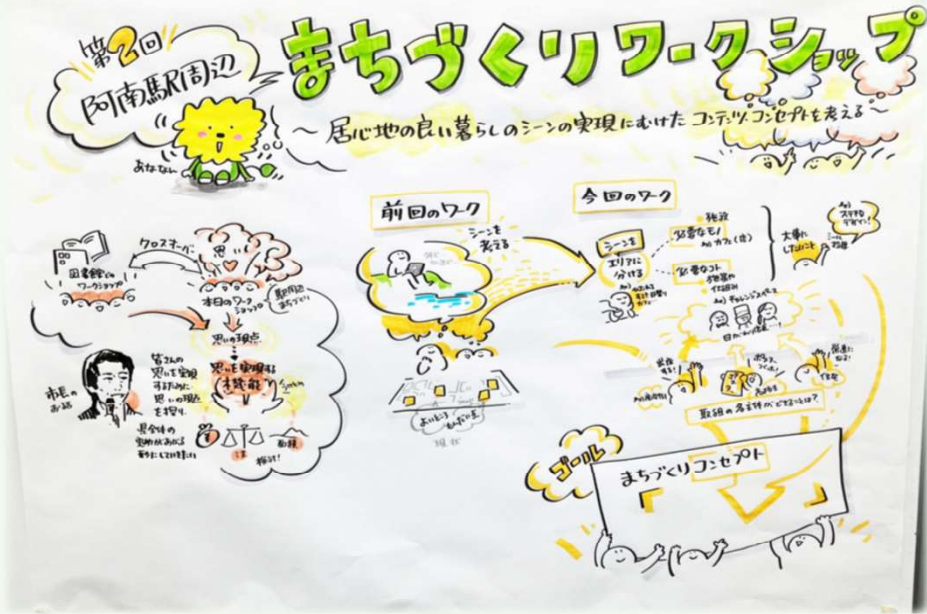
【単位：票】

| 複合機能 | A班 | B班 | C班 | D班 | 合計 |
|--|----|----|----|----|----|
| 駅やバスなどの交通機能 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| カフェなどの休憩スペース | 2 | 3 | 3 | 3 | 11 |
| 飲食店などの食事の場 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| キッズスペースなどの子どもが遊べる場 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| 託児所などの子どもを預ける場 | 1 | 4 | 1 | 0 | 6 |
| 会話を楽しめる交流スペース | 1 | 1 | 3 | 0 | 5 |
| フリマなどイベントが行えるスペース | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 文化活動が可能な貸室スペース | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 緑を感じる緑地広場 | 1 | 1 | 4 | 1 | 7 |
| 雑貨等の物販機能 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 産学の連携ができる研究学術拠点 (サテライトキャンパス/コワーキングスペース/創業支援機能等) | 1 | 0 | 1 | 3 | 5 |
| ブックホテル (宿泊機能) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |

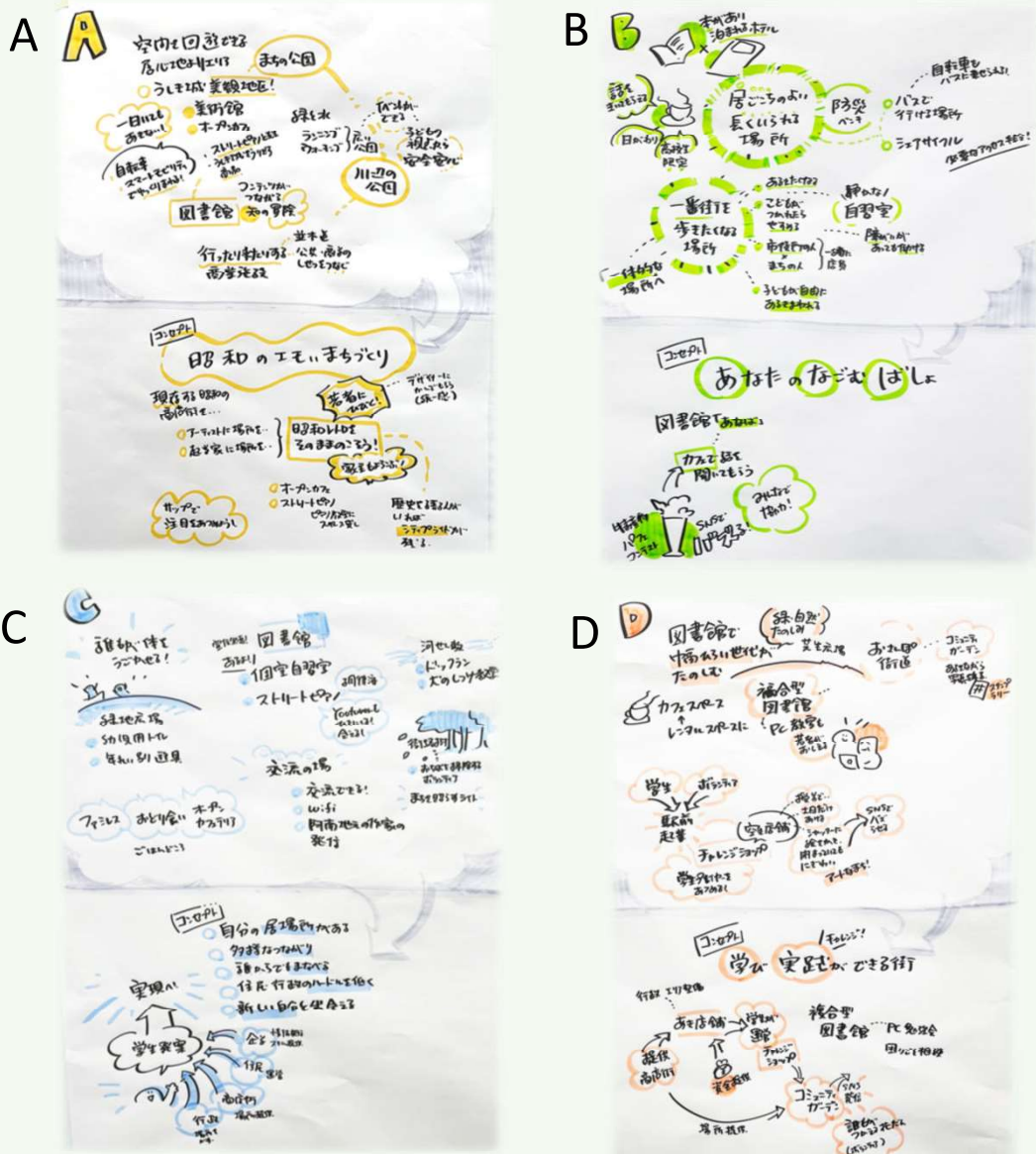
その他の機能:「うっそうとした鎮守の森」自然を再現する。「図書館の森」生き物を住まわせる。



概要



まちづくりのコンセプト



ワークショップの様子



参加者アンケート結果(一部抜粋・編集をしています)

- 川の利用などは良いと感じた。
- 「あなば」として推していく発想は良いと感じた。
- 今どんな良いところがあるのか、改めて知る必要があると感じた。
- 子供を中心とした阿南を期待しています。
- ワークショップの取組を小・中学校でもやってみては良いのでは。
- 阿南市民ではないが、遠慮せずに意見も言えて良かった。
- 永く住んでいる人、移住してきた人、通勤通学している人の様々な立場の意見を聞いて良かった。 etc.

阿南駅周辺まちづくりワークショップは、開催予定の全日程を終了しました。
ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

全2回でいただいたご意見は、基本計画検討の参考とさせていただきます。